Calico Cloud、Calico Enterpriseを日本市場に投入



Press Release: 2021-10-18 https://www.ART-Sentan.co.jp/press/2021-10-18.htm

先端技術研究所

Calico Cloud、Calico Enterpriseを日本市場に投入 クラウド ネイティブ Kubernetes セキュリティ、可観測性 米国Tigera社と輸入販売契約締結

有限会社 先端技術研究所 (Advanced Research of Technologies, Inc.、https://www.ART-Sentan.co.jp/、本社: 横浜、電話: 045-978-1292 、社長:

工藤安信)は、米国Tigera(ティゲラ)社と輸入販売契約を締結し、クラウドネイティブ時代をリードする

Kubernetes(クバネテス)のセキュリティ、可観測性を実現する「Calico Cloud」(キャリコクラウド)、「Calico Enterprise」(キャリコエンタープライズ)を日本市場に投入したことを本日発表した。

Calico Cloud, Calico

Enterpriseは、DevOps (開発と運用が密に連携する開発手法)、DevSecOps (セキュリティを追加)、SRE (サイト信頼性エンジニアリング)に、マルチクラスタ、マルチクラウドのKubernetes環境において、単一画面にて、外方向アクセス制御、コンプライアンスのためのセキュリティポリシーの実施、アプリケーションの観測、問題解決の標準セットをデプロイすることで、Kubernetesワークロードのセキュリティ、可観測性、トラブルシューティングを、迅速、容易に提供する。

Calico Cloudは、従量課金のSaaSで提供される。 Calico Enterpriseは、オンプレミス、クラウドにインストールする。

大規模なアプリケーションを、安全、スピーディに開発するため、従来のモノリシックから「マイクロサービス」に移行する中で、仮想化技術の1つである「コンテナ」の採用が拡大している

多くのコンテナを実行させるとリソースの管理が大変なため、その問題を解決する「オーケストレーション」が必須となる。

オーケストレーションは、編成化、組織化を意味し、コンテナ化された環境を自律的に構成、維

持してくれる機能である。

オーケストレーション機能を提供するツールとして一番使われているのがKubernetesである。

クラウドネイティブなアプリケーションの採用が主流となる中で、Kubernetesのデプロイの数は 急速に増加している。

クラウドネイティブなアプリケーションは、コンテナ、マイクロサービスで構成されており、他のクラウドサービス、レガシーアプリケーション、SalesForce、Zuoraのようなアプリケーションを直接アクセスする。

従来の境界ベースのセキュリティソリューションは、Kubernetesクラスタ内のコンテナ、マイクロサービスには役にたたない。

さらに、マイクロサービスは、極めて動的、一過性で、いかなる静的IPアドレスベースのセキュリティ制御も無力である。

クラウドネイティブなアプリケーションのデプロイメントは、セキュリティ、可観測性、トラブルシューティングを困難にする。

粒度の細かいセキュリティレベル無しでは、マイクロサービスに対する不正アクセスの可能性がある。

ひとたびサービスがセキュリティ侵害されると、悪意ある当事者にとって、横方向動くことは容易である。

Calico Cloud、Calico Enterpriseは、Kubernetesネイティブな拡張機能提供する。
Kubernetes、マルチクラウド、ハイブリッド環境に対して、セキュリティ、可観測性を、容易かつ一貫性のある実施のため、コードとして提供する。

Calico Cloud/Enterpriseの機能は、

- 南北制御:
- 東西制御:
- セキュリティ、コンプライアンス:
- 可観測性:
- 統一制御:
- シフトレフト セキュリティ:

詳細は、 https://www.ART-Sentan.co.jp/?page id=220

先端技術研究所では、代理店経由、一部直接の販売を行う。

Tigera, Inc. https://www.tigera.io/

「プロジェクトCalico」の発明者、維持者で、異機種環境におけるKubernetesのセキュリティ、可観測性のための次世代クラウドサービスを提供している。

SaaS、オンプレミスプラットフォーム両方で提供され、Kubernetesネイティブプラットフォームは、Kubernetesの宣言型本質を拡張することで、セキュリティ、可観測性をコードとして特定する。 このプラットフォームは、世界の主要企業で使われている。

先端技術研究所 https://www.ART-Sentan.co.jp/

1996年設立れ、本社を横浜に置いている。

情報技術(IT)分野における日本を代表する先端技術ハンターである。

高度な問題解決力、基礎から応用までの豊富な技術力、長年の業界経験と事業実績、米国、ヨーロッパ、イスラエル等との幅広い人脈、強力な国内販売チャネルを差別化としている。

海外のソフトウェア製品の日本市場への輸入販売等、多方面の事業を行っている。

先端技術研究所

Advanced Research of Technologies, Inc. (ART)

https://www.ART-Sentan.co.jp/

KHB 16427@nifty.com

045-978-1292

Generated by ぷれりりプレスリリース

https://www.prerele.com